

平成29年度 第34回 道南中学生新人バドミントン大会 要項

1 主催 函館地区バドミントン協会

2 日時 平成29年11月11日（土）、12日（日）、12月 3日（日）

3 会場 函館アリーナ（函館市湯川町1丁目3番2号 Tel0138-57-3141）
 北斗市総合体育館（北斗市押上1丁目3番1号 Tel0138-73-6481）

4 競技種目 団体戦 男子学校対抗・女子学校対抗
 個人戦 男子単（シングルス）BS（A）／BS（B）
 男子複（ダブルス）BD（A）／BD（B）
 女子単（シングルス）GS（A）／GS（B）
 女子複（ダブルス）GD（A）／GD（B）

（A部門）：北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会の函館地区予選会とする。

（B部門）：大会経験の少ない者を対象とし、できるだけ多くの選手に大会出場の機会を与えるための部門とする。

5 大会日程

○11月11日（土） 函館アリーナ		
8：30～	開場 会場設営	個人戦 シングルス
8：45～	監督会議	
9：15～	開会式 競技開始	
○11月12日（日） 函館アリーナ		
8：30～	開場 会場設営	個人戦 シングルス ダブルス
8：45～	監督会議	
9：05～	競技開始	
○12月 3日（日） 北斗市総合体育館		
9：00～	開場 会場設営	団体戦
9：15～	監督会議	
9：40～	競技開始	

6 参加資格

- (1) 函館市、渡島、檜山地区の中学校に在籍する者で、学校長・保護者が許可し、別紙「保護者参加承諾書」を提出した者とする。
- (2) 大会当日、責任者（当該中学校の教職員、または保護者、指導者）が引率できる選手であること。
- (3) 本年度、当地区協会に登録済みの選手であること。（未登録の選手は、必ず追加登録をしてください。）
- (4) チーム（団体戦および個人戦複）は、単一学校の生徒で編成されたものであること。

7 参加チーム

- (1) 団体戦・男女とも各校1チーム
編成は、監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手5名以上7名以下とする。
- (2) 個人戦・男女とも各種目（A、B部門）の出場数の制限はもうけない。

8 大会規則および競技規則

- (1) 平成29年度（公財）日本バドミントン協会競技規則、大会運営規程ならびに公認審判規程に準ずる。
- (2) （公財）日本バドミントン協会検定・審査合格用器具および検定合格水鳥球を使用する。
- (3) 団体戦、個人戦ともにトーナメント方式でおこなう。3位決定戦はおこなわない。但し、男女単複A部門については、準決勝での敗退者同士でランク「3」・「4」を決めるための試合をおこなう。
- (4) 団体戦は、2複1単の対抗戦とし、複・単・複の順でおこなう。同一選手が単と複、複と複を兼ねて出場することはできない。
- (5) 個人戦は、同一選手が単と複を兼ねて出場することはできない。また、A部門とB部門の両部門に同一選手が出場することはできない。

9 競技役員

レフェリー（小石 秀一）

デビュティールフェリー（永田 悦子）

10 組合せ

団体戦 平成29年11月23日（木） 9：00から 函館市立潮見中学校

個人戦 平成29年10月29日（日） 9：00から 函館市立潮見中学校

において、函館地区バドミントン協会がシード法に基づいておこなう。

（組合せの結果及びタイム・テーブル、各中学校の応援席については、組み合わせ後1週間をめぐり地区協会のホームページ（中学校のページ）に掲載する予定です。）

11 表彰

団体戦・個人戦ともに3位までのチームおよび選手に表彰をおこなう。

12 参加料

- (1) 団体戦・男女各1校につき3,000円
- (2) 個人戦・1人1,000円

※参加料は申し込み時の出場数分とし棄権などの場合でも返戻しない。

13 申し込み

- (1) 所定の用紙に必要事項を記入捺印し、申し込み締め切り必着で下記宛てに郵送すること。
（電話による申し込みは受け付けません）

- (2) 申し込み締め切り日 団体戦 平成29年11月14日（火） 必着
個人戦 平成29年10月20日（金） 必着

- (3) 申し込み先

〒040-0044

函館市青柳町10番7号 函館市立潮見中学校内 永田 悦子（宛）

TEL 0138-23-4295 FAX 0138-23-4296

（大会に関する問い合わせも上記へお願いします。）

14 全道大会への参加

男女とも団体戦優勝校および個人戦（A部門）単複3位（ランク決定戦で勝った選手）までの選手は、函館地区協会代表選手として全道大会への出場が認められる。

第36回	北海道中学生新人バドミントン競技選手権大会
会場	湿原の風アリーナ釧路
会期	平成30年1月7日（日）～9日（火）

※全道中体連個人戦においてベスト4に入った地区は出場枠が1増

（今年度は、出場枠の増加はありません）

※北海道バドミントン協会推薦資格条件

- ・単複ともに全道中体連大会個人戦ベスト8以上の1・2年生
- ・ジュニア新人道予選会南北各ベスト2の中学生
- ・ジュニアナショナルメンバー

（今年度は、該当選手はおりません）

15 個人情報の取り扱い

- (1) 大会参加者の氏名・所属・学年は、大会運営上必要なプログラム・ホームページへ掲載するために利用する。
- (2) 選手の大会成績は、ホームページへ掲載するために利用する。
- (3) 選手の生年月日は、年齢を確認するために利用する。
- (4) 引率者または監督の連絡先は大会運営のため、緊急を要する場合に利用する。

16 その他

- (1) 申し込み後の負傷・疾病による選手の変更は団体戦のみとし、監督会議開始前に所定の用紙によって函館地区協会に申し出て、監督会議の了承を得なければならない。
- (2) 競技の服装は（公財）日本バドミントン協会審査合格品を着用し、背面中央部には縦15～20cm、横25～30cmの範囲内に校名および性のみの表示をし、四隅を留める。なお、同姓の場合は名前の一部を小さく入れること。黒または紺の日本文字（楷書）で明記すること。

南 中
上 杉 達

- (3) 大会時、各日において競技開始前に監督会議をおこなうので参集すること。
- (4) 原則として試合に負けた選手（チーム）は、次の試合の審判・得点係をすること。線審は、対戦する選手が所属する中学校からそれぞれ1名ずつ選出すること。
- (5) 朝の公開練習時間はもうけない。どちらかが初戦の場合に試合前に練習時間を設定する。

17 連絡

- (1) 開場の際に入り口に生徒が殺到する場面が見られます。事故・ケガの防止のため、入館時のマナー遵守にご協力ください。函館アリーナ（11日、12日）での各中学校の応援席を予め指定し、その結果を協会のホームページに掲載する予定です。
- (2) ごみはすべて持ち帰りです。
- (3) 本大会に出場しない学校は、FAXで不参加をお知らせください。要項や申し込みが届いていないことなどを防ぐためです。ご協力ください。